

2017年2月22日

報道関係者各位

甲 南 大 学

プレスリリース (2017.2.22)

本日、下記にかかるプレスリリースを別添資料のとおり配信いたしますので、ご査収いただき取材ならびに地域欄への記事掲載についてご検討くださるようお願い申し上げます。

記

- 紅茶で梅の街“岡本”をPR!!「岡本梅紅茶」製作中です
- 甲南×岡本 第2回「梅と文化の花結日」開催のお知らせ
- ピッツバーグ大教授・映画プロデューサー「コリン・マッケイブ講演会」開催のお知らせ
- 甲南大学プレミア2nd「元素の起源の探求プロジェクト」特別公開講演会「2017 元素と生命の起源」開催のお知らせ

《本プレスリリース全体に関するお問い合わせ先》

甲南学園広報部 担当：松岡

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

電話 078-435-2314 FAX 078-435-2546

Email: kouhou@adm.konan-u.ac.jp

プレスリリース配信先：兵庫県教育委員会記者クラブ、神戸市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

以 上

花のもとに再会、
2017年 早春の“彩会”プログラム

100
100th ANNIVERSARY
KONAN GAKUEN
甲南学園は2019年に
創立100周年を迎えます

甲南 × 岡本

第2回 梅と文化の

はな むす び
花結日

心咲かせましょう。懐かしいキャンパスで。

光も風も優しさを伝えはじめる季節に。

2016年の第1回開催に続き、第2回目の“花結日”をお贈りさせていただきます。甲南大学のある岡本は、その昔、梅の名所として知られ、近年は商店街でも梅の花季ならではのフェスタが盛り上がりを見せています。本学では早春のプログラムとして、卒業生の方々が母校との絆を深め、再会をお楽しみいただける催事を計画し、粋な文化との出会いと素敵な語らいの場面をお届けいたします。

日時

2017年 3月 4日(土) 12:45 ~ 15:15
(受付開始 11:45~)

会場

甲南大学 岡本キャンパス 甲友会館 大ホール

プログラム

入場無料

- 12:45 ~ 12:55 開会挨拶
12:55 ~ 13:40 観世流 能楽の粋に出逢う
演目『菊 慈 童』
13:55 ~ 14:20 上田 宜照氏 ワークショップ
14:30 ~ 15:15 花結日スペシャルトーク
「植物」と「食物」のお話
田中 修先生 田中 稔シェフ
15:15 ~ 岡本梅林公園ガイドツアー (梅一つ火会/雨天中止)
※当日、11時より梅一つ火会による講習会「梅の木を育てよう」実施。

上田 宜照 観世流 能楽師 甲南大学卒業

風光明媚な地・夙川をホームグラウンドとして活躍 (夙川能舞台)。主役を演ずる「シテ方」と呼ばれる役割を継承。伝統文化の格調と粋をしなやかに表現する若き担い手。



田中 稔 シェフ 野菜とワインのソムリエ 甲南大学卒業

こだわりの野菜と身体にやさしい美味が話題のお店「欧来食堂 TANAKA (谷町四丁目)」のオーナーシェフ。多彩な料理アイデアがメニューに生きる。

田中シェフ・オリジナル梅花弁当(お申込の方のみ・税込 1,000円)もご用意させていただきます。【申込締切日: 2017年2月17日(金)】



美しき能舞台と、
閃きに満ちたお話、
味わい深きストーリー。

田中 修 甲南大学 特別客員教授・名誉教授

人気の農学博士で、メディアへの出演も多数。新しい植物学やそのテーマを捉える観点、魅力的な語り口調が幅広いファンに支持される。

主催：学校法人 甲南学園

協力：梅一つ火会



甲南 × 岡本

はな むす び 花結日

第2回 梅と文化の

【プログラム内容】

能楽の舞台と梅をめぐるカルチャートーク (12:45 ~ 15:15) ※定員 300名

梅の里の魅力を広げる、花結日ならではの貴重な能楽のひとつと、甲南ならではの文化色ゆたかな顔合せによるスペシャルトークをお楽しみいただきます。

昼食会 (11:30 ~ 12:30) ※定員 50名

人気の欧来食堂 TANAKA・田中稔シェフオリジナルの「梅と野菜のこだわりランチ(梅花弁当)」をご用意いたします。(実費 1,000円)

昼食場所：岡本キャンパス 5号館 1階 カフェ・パンセでお召し上がりいただきます。

岡本梅林公園ガイドツアー (15:15 ~ 16:40) ※定員 30名

花結日のプログラム終了後、甲南大学を出発、花の風情を伝える梅林公園をめぐる。散策後、現地にて解散とさせていただきます。

【申込方法】

下記の必要事項を明記の上、2月17日(金)までに、メールまたは往復はがきでお申し込みください。

(一般のご参加も歓迎いたします。)

※お申し込みいただいた方には、2月下旬頃にメールまたはハガキにて詳細をご連絡いたします。

【必要事項】

- ①卒業年度 ②学部・学科 ③氏名(ふりがな) ※旧姓も ④現住所 ⑤電話・FAX・携帯番号
- ⑥メールアドレス ⑦「梅林公園ツアー」・「昼食」の参加希望あり・なし ⑧同伴者氏名・ご本人との関係

※①・②は本学を卒業された方のみご記入ください。

※メールアドレスはパソコンから送信されたメールを受信できるアドレスをご記入ください。

※往復ハガキの返信ハガキにも宛先(ご本人の住所・氏名)をご記入ください。

送信先メールアドレス：kouhou@adm.konan-u.ac.jp (件名を「花結日」としてください。)

往復ハガキ郵送先：〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1 甲南学園 広報部「花結日」宛

【注意事項】

- ・大学内に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- ・甲友会館周辺は工事中でご不便をお掛けいたします。
- ・当日は売店(生協)は営業していません。

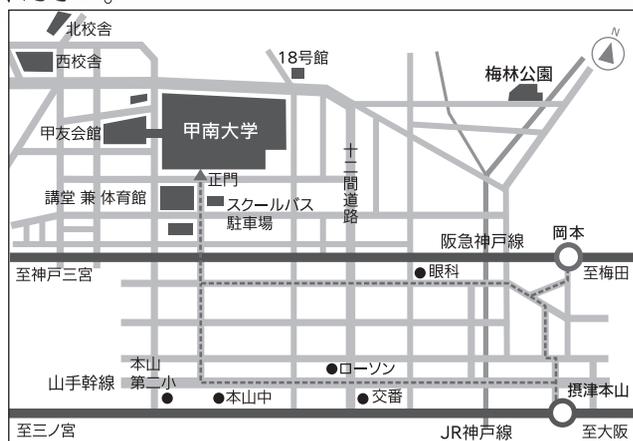
【お問合せ先】

学校法人 **甲南学園 広報部**

TEL : 078-435-2314

(平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~13:00)

E-mail : kouhou@adm.konan-u.ac.jp



JR 摂津本山駅から徒歩12分 または 阪急 岡本駅から徒歩10分

※ご記入いただく個人情報は、甲南学園 広報部が管理し、ご連絡・ご案内に利用させていただきます。なお、個人情報の取扱いに関する情報は本学ホームページでも公開しておりますので、ご確認ください。

紅茶で梅の街“岡本”をPR！！

「岡本梅紅茶」 製作中です

いつもお世話になっております。

この度岡本商店街（神戸市東灘区岡本）と甲南大学は、「岡本梅紅茶」の制作を行なっています。

神戸・岡本は昔から有名な梅の名所で、あの豊臣秀吉も訪れたことがあると言われています。しかし現在は、水害や戦時中の空襲、その後の宅地化でほとんどの梅を失ってしまいました。

岡本商店街ではこれまでも「梅は岡本」ブランディング事業」に取り組むなど、梅の街岡本の再興に向けた取り組みを続けてまいりましたが、この度その一環として「岡本梅紅茶」を制作いたします。

この商品の開発にあたっては甲南大学（学生）と共同で進めており、オープンキャンパス（昨年9月）やグランフロント大阪でのイベント（昨年10月）において、一般の方々への試飲アンケート調査を行うなど、企画制作を進めて参りましたが、来たる2月26日（日）に摂津岡本梅まつりにてお披露目（試飲・販売）を行うことになりました。3月は梅の季節。まだ寒さも残る中、紅茶というに老若男女全ての方々に楽しんでもらえるものを通じて、梅の街岡本のPRを行うことで地域振興につなげていきたいと考えております。

つきましては本取り組みを貴媒体において、取材・掲載のご検討をいただければ幸いです。何卒よろしくお願いたします。



オープンキャンパスでの
試飲アンケートの様子



グランフロント大阪での
試飲アンケートの様子



商店街スタッフと甲南大学学生スタッフの打ち合わせ風景



《お披露目（販売）イベント》

日時：2月26日（日）10：00～15：00

場所：摂津岡本梅まつり（岡本梅林公園）

個数：200個 価格：200円（税込）

（当日は企画制作学生スタッフが販売を行います）

【その他インフォメーション】

※本商品の梅紅茶葉は辰巳茶房（岡本商店街）にご協力いただいています。

※お披露目後は辰巳茶房、岡本商店街振興組合事務局、並びに甲南大学内生協（4月より）などを予定しています。

※甲南大学と岡本商店街は昨年3月に「地域連携協力に関する協定」を締結し、共同で地域振興や人材育成などに取り組んでいます。

問い合わせ先

岡本商店街振興組合 電話：078-412-3096（道法（ドウホウ）、松田）

甲南大学地域連携センター 電話：078-435-2276、090-4905-5892（前田）



Colin MacCabe

Working with John Berger/
Talking with John Berger 1987-2017

ピッツバーグ大教授・映画プロデューサー コリン・マッケイブ講演会

ピッツバーグ大教授で英文学・映画研究のみならず映画プロデューサーでもあるコリン・マッケイブ教授の講演会です。アート批評家で、才能ある小説家・映画脚本家でもあるジョン・バージャー(John Berger, 1926-2017)の経歴と功績を紹介しつつ、*Play Me Something* (1989)、*The Spectre of Hope* (1999)、*The Seasons in Quincy* (2015)の3つの映画の製作を通しての個人的経験についてお話しします。講演会に先立ってマッケイブ教授がプロデュースをされた映画 *The Seasons in Quincy* の上映も行います。

2017年3月16日(木) 13:00-
甲南大学 8-21教室
関連映画2本の上映会

上映作品:

Play Me Something (1989)
The Spectre of Hope (1999)

英語で
実施
します。

コリン・マッケイブ教授略歴:
1949年イギリス生まれ。ピッツバーグ大学教授。
英文学と映画研究の分野で広く知られ、日本語で
読めるものでも『ジェームズ・ジョイスと言語革命』
(1979)、『ゴダール伝』(2003)がある。
プロデューサーとして多くの映画の製作にも携
わっている。ゴダール映画のDVDには氏による
解説映像が特典でついている。

3月18日(土) 13:00- 16:30
甲南大学 1-31教室
講演会

13:00-13:10: イントロダクション
13:10-14:40: 映画上映 (約90分)
The Seasons in Quincy (2015)
14:40-15:00: (休憩)
15:00-16:30: マッケイブ教授講演

甲南大学文学部英語英米文学科・甲南英文学会 共催
問合せ先: akimoto@center.konan-u.ac.jp

2017

元素と生命の起源

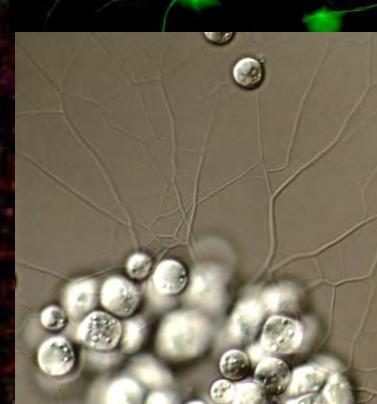
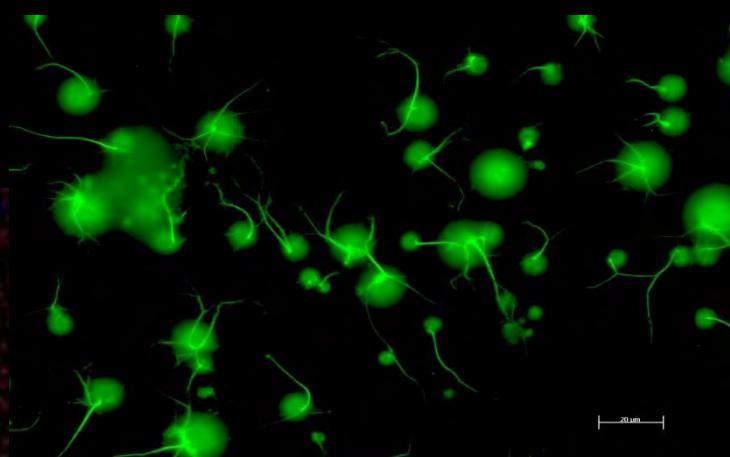
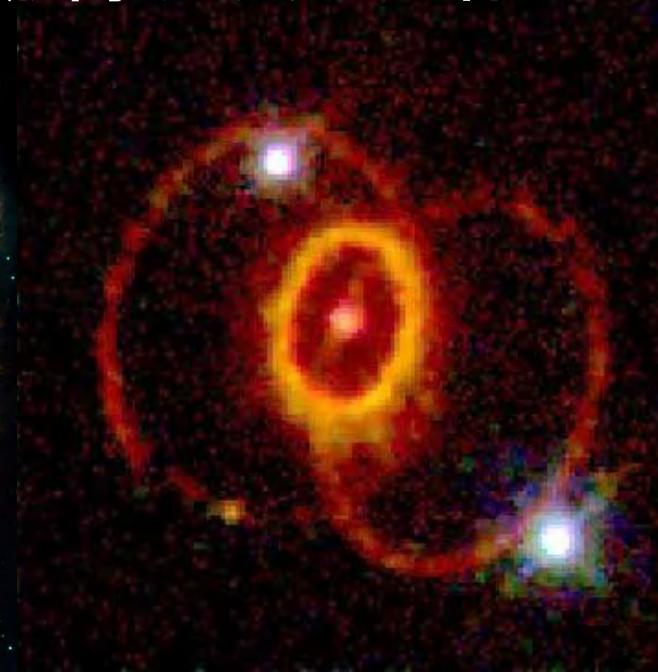
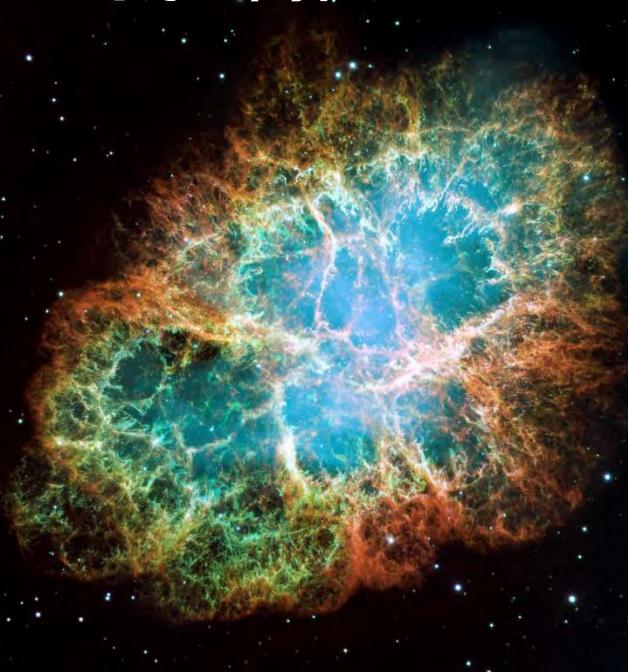
開場時間 12:30

3.21(火)13:00-16:00

入場無料

会場 甲南大学 5号館 522講義室

対象 高校生以上一般向け 定員300名



元素と生命の起源

3.21 (火)

開場時間 12:30

13:00 ~ 16:00

高校生以上一般向け 入場無料

甲南大学 5号館 522講義室

1. 元素の誕生

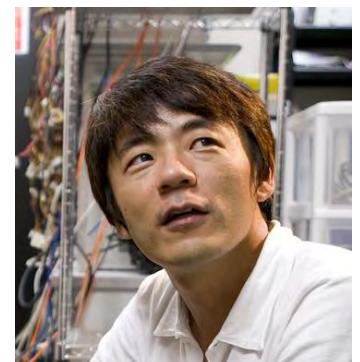
宇宙が誕生した時、宇宙には水素とヘリウムと少量のリチウムしかありませんでした。しかし、現在の宇宙には、我々の体を構成する炭素や酸素などの元素に満ち溢れています。これらの元素は、どこで作られたのでしょうか？この問題を考える中で最も大事な天体は星です。本講演では、星がどのような場所で生まれ、どのような一生をたどり、どのような最期を迎え、元素の起源にどのような役割を果たしたのか、を解説します。



甲南大学理工学部物理学科
准教授 富永望

2. 地球の誕生

生命を宿す惑星、地球はどのようにして誕生したのでしょうか。地球をはじめとする太陽系の惑星は、約46億年前に原始太陽系円盤とよばれる原始太陽のまわりの円盤から誕生したと考えられています。円盤は、太陽の前の世代の星の星くずであるガスと塵(ダスト)からできています。この塵が地球の材料になります。まず塵が集まり、微惑星とよばれる小さな天体が生まれます。微惑星は衝突合体をくり返して大きくなり、原始惑星へと成長していきます。現在の地球の軌道付近には約10個の原始惑星ができます。この原始惑星が衝突をくり返して、最終的に地球が誕生します。そして、太陽からちょうどいい距離に、ちょうどいい質量と組成で誕生した地球は、海をもつ惑星となったのです。



国立天文台理論研究部
教授 小久保英一郎

3. 生命と元素

元素の成り立ちや性質を考えたとき、生命体を構成している元素の99%が、水素、炭素、窒素、酸素であることは、偶然ではないことに気がつきます。原始地球の環境の中で、雷による放電、海底からの熱水噴出や隕石衝突などによって、これらが有機分子となり、選択を受けながら集められ、分解から守る小胞に包まれた中で、代謝と遺伝に関与する生体分子が育まれていったと考えられています。そして、成立した生命体は多様化し、その中に光合成をする藻類が出現し、放出された酸素によって、今度は生物が地球環境を不可逆的に変化させました。さらに、この酸素が真核生物の出現と多様化をもたらし、大型の多細胞生物の進化を促進したことで、地球は現在の姿へと変化してきたのです。



甲南大学理工学部生物学科
教授 本多大輔



お問い合わせ先
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
甲南大学理工学部 宇都宮弘章
TEL; 078-435-2471
E-mail: hiro@center.konan-u.ac.jp